
平成27年度 地域密着型金融の取組み状況

平成28年7月



1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆創業・新事業支援

地域経済の活性化を目的に、お客さまの新事業や新産業をサポートする「ニュービジネス支援室」を本店に設置しているほか、認定経営革新等支援機関としての公的補助金の申請サポートや地方公共団体の制度融資の活用など、積極的に創業・新事業支援に取り組んでおります。

平成27年度は、大阪市と連携して成長産業分野のプロジェクトを支援する「大阪トップランナー育成事業」において、支援対象社数及び助成金総額を拡充したことに加え、産学連携により中小企業の技術開発を支援する「関西アーバン共同研究助成金」において、連携する教育機関を拡大するなど、支援態勢を強化いたしました。

(27年度 大阪トップランナー育成事業 サポートプロジェクト)
～サポート強化、10件のプロジェクトに総額500万円の助成金を拠出～

企業	プロジェクト名
株式会社笑美面	老人ホーム探しをするなら笑美面
コドモエナジー株式会社	高輝度蓄光式避難誘導標識・ルナウェアによる安全対策事業
株式会社ジームス・アソシエイツ	セラミック浄水装置のタイ向け開発・普及事業
鈴木油脂工業株式会社	新規スクラブ剤を応用した洗浄剤による環境対策プロジェクト
株式会社スタイルクリエイツ	栄養バランス献立自動提案機能を活用した新サービスの創出と普及
有限会社ターナープロセス	水素吸入器ラブリエリクスによる市民の健康・美容の増進
株式会社ドリームキャッチャー	医療機関における外国人患者向け電話通訳サービス
株式会社フォーオール	食用油ろ過システム「エコレ」で飲食業界に品質・環境革命を巻き起こす
レインスソフトウェアサービス株式会社	音声認識による内視鏡リアルタイム所見入力システム装置開発事業
REVSONIC株式会社	カメラレスセンサ、IoTを使用した見守りシステム

(27年度 関西アーバン共同研究助成金認定プラン)
～連携機関を6団体へ拡大、10プランに総額2,000万円の助成金を拠出～

企業	共同研究プラン
株式会社アプシエイト	高齢者向け液晶シャッターゴーグルの研究開発と商品化
株式会社アンド	業界初超薄型パワーコイルの開発
インクコムプラス株式会社	やわらか食の開発
株式会社エイワット	マイクロ水力発電に用いる高機能ケーシングの開発
奥本研究所 奥本健二	第3世代有機EL発光材料の最先端研究開発
KEIGAN 徳田貴司	無線で制御可能なロボット用モーター製品の開発
株式会社J-ARM	簡易IPS細胞培養キットの研究開発
Jトップ株式会社	難分解性有機物を含む排水の革新的無害化処理技術開発
ダイワ精密プレス株式会社	マイクロプレス加工技術による発熱インプラントの開発
日本電子精機株式会社	IoTを活用した定量投与の点眼デバイス(インクジェット方式)の研究

※連携教育機関・・・大阪市立大学、大阪府立大学、近畿大学、滋賀大学、同志社大学、奈良工業高等専門学校

◆成長支援

～ビジネスマッチング支援～

お客さまの経営課題解決をサポートするため、本部でお客さまニーズの情報を集約し、ビジネスマッチングに取り組んでおります。

マッチング支援においては、販路・調達先の開拓やコスト削減等、様々な分野のニーズにお応えしております。

平成27年度は、流通業者をバイヤーとした当行独自の商談会を開催するなど、取引先の販路拡大をサポートいたしました。今後も、広域ネットワークを活用した多様な情報の提供により、ビジネスマッチングの取組みを一段と強化してまいります。

(27年度実績)

・ビジネスマッチング 紹介件数 466件

～海外事業支援～

お客さまの海外事業展開を応援するため、当行では従来より三井住友銀行と海外事業支援に関する業務提携を行い、同行グループのネットワークやノウハウを活用した海外展開支援に取り組んでおります。

平成27年度は、セミナーでの海外ビジネス情報の提供に加え、新たに日本政策金融公庫と海外金融機関からの資金調達に関する連携を開始するなど、お客さまの海外事業へのサポートを一層充実いたしました。

(27年度実績)

・貿易取扱高 1,220百万ドル
・新規外国為替取引先 206先

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆経営改善支援・事業再生支援

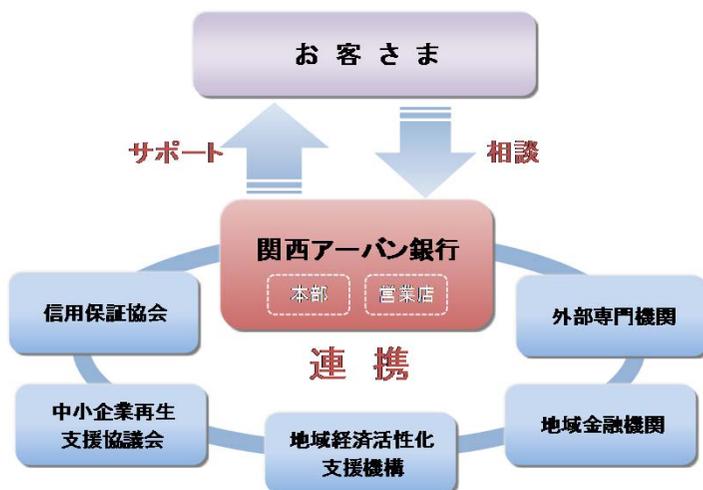
法人・個人事業主のお客さまとリレーションを構築する中で、経営実態の把握に努めるとともに、外部専門機関との連携、各種再生スキームの活用並びに経営改善計画の策定支援等を通じて、経営改善のサポートに積極的に取り組んでおります。

平成27年度は、金融円滑化推進部の附属機関としていた「事業コンサルティング部」を独立部署へ移行し、お客さまの経営改善・事業再生等に係るサポート態勢を強化いたしました。

当行は、経営改善に係るノウハウの蓄積や地域ネットワークの活用を通じ、お客さまの問題・課題の解決に向けて真摯に取り組んでまいります。

(外部機関との連携サポート)

～地域の関係機関と連携、お客さまの経営改善や事業再生を支援～



◆事業承継支援

中小企業等の経営者の高齢化を背景に、後継者問題を抱える取引先が増加する中、お客さまの経営課題の解決に向け、事業承継やM&Aの支援に取り組んでおります。

平成27年度は、セミナーの開催によるお客さまへの情報提供に加えて、事業承継や相続、資産運用等の情報を一元的に集約し、事業承継を中心としたご提案を行う専門部署「プライベートアドバイザリー部」等によるお客さまサポートの取組みを進めました。

(27年度実績)

・事業承継相談件数	415件
・M&A支援件数	13件

(27年度 事業承継・M&A関連セミナーの開催実績)

開催日	開催場所	テーマ	出席者数
平成27年7月23日	本店	行動に移すなら今！『中小企業の存続・発展とM&Aの活用』	20名
平成27年9月17日	彦根支店	事業承継から見るM&A ～M&Aのポイント解説～	10名
平成27年9月18日	草津支店	事業承継から見るM&A ～M&Aのポイント解説～	11名
平成27年10月6日	びわこ本部	事業承継から見るM&A ～M&Aのポイント解説～	7名
平成27年11月5日	本店	個人クリニックの税務対策 ～将来の医業承継を見据えて～	10名
平成27年12月17日	本店	行動に移すなら今！『中小企業の存続・発展とM&Aの活用』	12名
平成28年2月18日～ 平成28年3月14日	本店、 芦屋支店等 10ヵ所	税制改正最新情報と実務のポイント、事業・資産承継対策の進め方について	延べ175名

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底

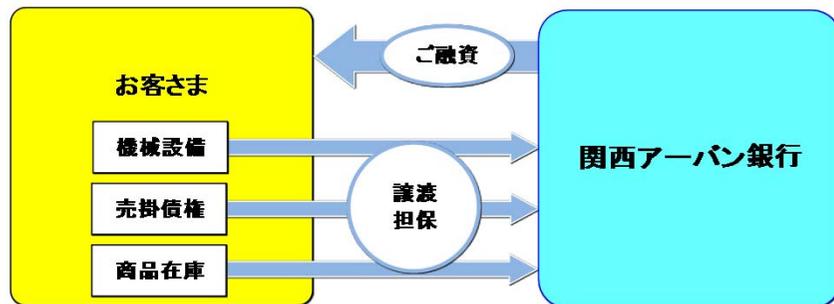
～動産・債権担保融資の活用～

不動産担保に代わる融資手法として、機械設備や商品など幅広い種類の動産や売掛債権を担保とする動産・債権担保融資などに取り組んでおり、多様化する資金ニーズにお応えしております。

(27年度実績)

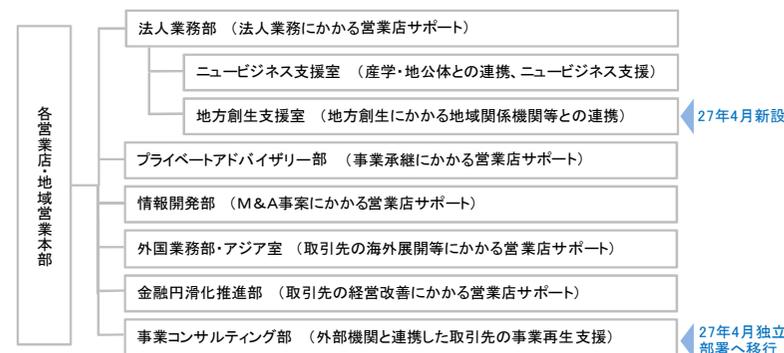
・動産・債権担保融資	72件	89億円
（うち、動産担保融資	52件	75億円）
（うち、債権担保融資	20件	13億円）

(動産・債権担保融資のスキーム)



◆お客さまのニーズに応じたソリューションの提供

当行は、本部に事業承継、M&A、外国業務、経営改善支援等に係る専門部署を設置しており、営業店と本部が連携し一体となって、お客さまの経営課題の解決に向けた支援を積極的に実施しています。



◆事業価値を見極めるスキルの向上

事業者の技術力や将来性に対する目利き能力だけではなく、経営全般のニーズにお応えすることができる高度なコンサルティング能力、提案力の強化を図るため、人材の育成に取り組んでおります。また、三井住友銀行の本部や海外拠点にトレーニー派遣を実施し、高度な金融ノウハウを持つ人材の育成の取組みを進めました。

(27年度実績)

・第二地方銀行協会等の外部主催の研修参加	39名
・三井住友銀行へのトレーニー派遣	10名
（うち、海外拠点	1名）
・行内の融資関連集合研修実施	570名

2. 地域の面的再生への積極的な参画

◆地域経済の成長基盤強化支援

当行は、従来より医療・介護、環境・エネルギーなど次世代産業の成長をサポートする取組みを進めております。

平成27年度は、成長基盤強化を支援するための「関西元気ファンド」や「関西元気ファンド2」等の取扱いを通じて、地域のお客さまへの支援に積極的に取り組みました。

(27年度実績)

・「関西元気ファンド」融資取組み	42件	187億円
・「関西元気ファンド2」融資取組み	162件	180億円

◆地域の活性化に向けた取組み

当行は、地方公共団体や商工会議所等の地域の関係機関や教育機関等と連携して地域経済の活性化に取り組んでおります。

平成27年度は、「地方創生支援室」を新設し、地域関係機関と連携した取組みを進めました。

(27年度の主な取組み)

- 滋賀県「子育て応援住宅認定制度」や長浜市「まちなか居住推進事業」等と連携した住宅ローンを取扱い開始
- 「大阪トップランナー育成事業」において大阪市と連携し、成長分野における新たな製品・サービスの実現をサポート
- 「関西アーバン共同研究助成金」により、中小企業と教育機関との共同研究をマッチングし、技術開発をサポート

◆地域に対する金融経済教育

各種セミナーの開催を通じて、地域のお客さまへ金融情報を提供するとともに、次世代を担う若者への金融知識の普及に努めております。

平成27年度は、大学生への「インターンシップ」や小学生への「銀行見学会」等を実施いたしました。また、新たに高校生を対象とした金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の地方大会を、滋賀県で初めて開催いたしました。

(27年度実績)

・インターンシップ参加	381名
・銀行見学会参加	32名
・エコノミクス甲子園滋賀大会参加	32名

◆環境保全と企業活動の共生 ～eco定期預金の販売～

残高に応じて地域の自然環境保護活動への寄附を行う「eco定期預金」を取扱っております。

平成27年度は、琵琶湖の自然を保護する滋賀県の「マザーレイク滋賀応援基金」並びに大阪の環境・エネルギー施策を推進するための「おおさかスマートエネルギーセンター」を共同設置する大阪府の「環境保全基金」及び大阪市の「環境創造基金」等を寄附先とする「eco定期預金」を取扱い、環境保全活動の取組みを進めました。

(27年度実績)

・eco定期預金お預入れ総額	1,114億円
----------------	---------

3. その他の取組み項目

項目		27年度の取組み内容
ライフステージに応じた取引先企業の支援強化	(1)創業・新事業支援	
	①企業育成ファンドの活用	・企業育成ファンドへの出資 3先 114百万円
	(2)経営改善支援・事業再生支援	
	①経営改善支援等の取組み	・経営改善支援取組み先(正常先除く) 502先 (うち期末に債務者区分がランクアップした先 20先)
	②外部機関と連携した事業再生	・中小企業再生支援協議会の活用 8先
③事業再生ファンドの活用	・事業再生ファンドへの出資 1先 19百万円	
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	(1)不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底	
	①コベナンツ融資の活用	・コベナンツ融資実績 73件 367億円
	(2)中小企業に適した資金供給手法の徹底	
①保証協会と連携した支援	・大阪信用保証協会との提携商品「CSファンドR保証」の活用推進	
地域の面的再生への積極的な参画	(1)地域の面的再生	
	①地域経済を担う人材の育成	・「関西アーバン次世代経営者塾」の開催
	(2)地域活性化につながる多様なサービスの提供	
	①地域に対する金融経済教育の取組み	・資産運用セミナー実施 429回 ・年金相談会実施 1,459回
	②CSRとしての環境保全への取組み	・びわ湖体感学習の開催 ・環境関連預金に基づく寄附金額 137万円